

令和8年度日米共同統合演習（実動演習）
（K e e n S w o r d 2 7）について
【宮古島市】

令和8年10月
防 衛 省

令和8年度日米共同統合演習（実動演習）について（KS27）

演習の目的

- 各種事態における日米共同対処及び自衛隊の統合運用について演練・検証し、共同統合運用能力の維持・向上を図る。

演習の沿革

- 日米共同統合演習は昭和60年度から開始され、概ね毎年、実動演習と指揮所演習を交互に実施しています。本年度は実動演習であり、今回で18回目の実施となります。

演習参加部隊・実施場所

- 日本周辺海空域、自衛隊施設、米軍基地等において、様々な訓練を実施します。

演習の実施期間

- 令和8年10月19日（月）～10月29日（木）
※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間（基準）で展開・撤収を実施予定

演習の内容

- 演習の目的に基づき、我が国防衛のための自衛隊及び米軍（同志国軍含む）の行動を演練します。このため、陸上、海上、航空作戦及び統合輸送等の全てを包含した総合的な演習となります。我が国防衛のための自衛隊の即応性及び日米間の連携能力を向上させることを通じ、皆様の安全・安心確保に資することができるものです。

宮古島の使用について



沖縄県（宮古島）で実施を検討している訓練内容

①陸上作戦（調整所開設・運営訓練）

宮古島駐屯地及び保良訓練場においては、日米の共同調整所を開設し、島嶼防衛に係る机上訓練を実施するとともに、各駐屯地に展開する日米の装備品との連携を図る訓練を実施します。

調整所との連携のため、日米の各種装備品を展開させる予定であり、装備品等の輸送のため、平良港、宮古空港又は航空自衛隊宮古島分屯基地を使用する予定です。

【期 間】令和8年10月19日（月）～29日（木） ※前後約1週間程度の準備・撤収期間を設定

【参加部隊】陸上自衛隊 約70名 北部方面隊、第8師団、第2特科団、第2高射特科団、西部方面システム通信群

12式地对艦誘導弾、88式地对艦誘導弾、03式中距離地对空誘導弾、

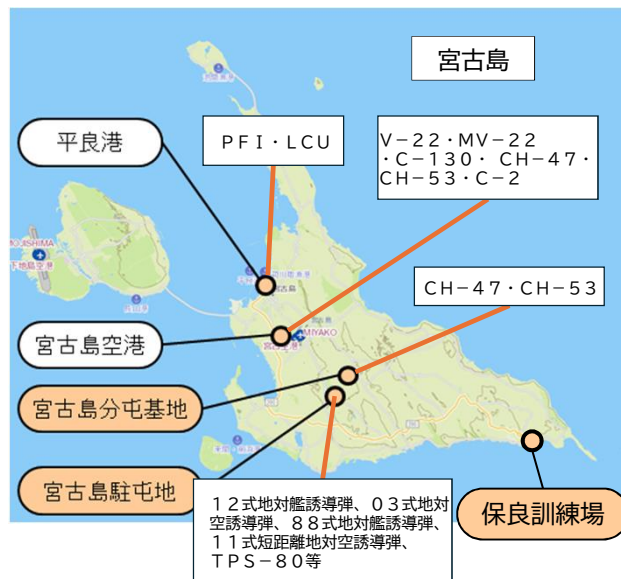
11式短距離地对空誘導弾、V-22、CH-47等

航空自衛隊 C-2、C-130H

米 軍 約130名 第12海兵沿岸連隊、米陸軍

TPS-80、LCU、C-130、MV-22、CH-53等

訓練予定場所



訓練イメージ

日側：装備品などは⑦統合輸送訓練等で搬出入

米側：装備品などは自衛隊機及び米軍機等で搬出入

【宮古島駐屯地】島内配備済装備のため島外からの搬入なし



調整所の開設・運営



12式地对艦誘導弾



03式中距離地对空誘導弾



88式地对艦誘導弾



11式短距離地对空誘導弾



TPS-80

【保良訓練場】



調整所の開設・運営

【平良港】



LCU

【宮古島分屯基地】



CH-47



CH-53

【宮古空港】



V-22



C-2



日：C-130H
米：C-130



MV-22



CH-47



CH-53

※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性あります。

沖縄県（宮古島）で実施を検討している訓練内容

②陸上作戦（対空戦闘訓練）

宮古島駐屯地においては、陸上自衛隊が各種ミサイル・UAVの対処要領を演練するため、シミュレーションを使用した非実射による対空戦闘訓練を実施する計画です。

【期 間】 令和8年10月15日（木）～18日（日） 準備訓練
 令和8年10月19日（月）～20日（火） 本訓練 ※前後約1週間程度の準備・撤収期間を設定
 【参加部隊】 陸上自衛隊 約20名 第2高射特科団、第8師団
 03式中距離地対空誘導弾、11式短距離地対空誘導弾等

訓練予定場所



訓練イメージ

訓練で使用する一部装備品等については、⑦統合輸送訓練等において輸送する計画です。

宮古島駐屯地



※ 島内配備済装備のため島外からの搬入なし



※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性があります。

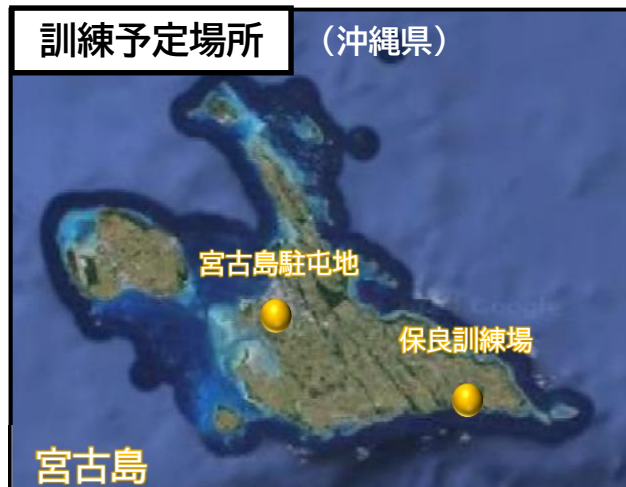
沖縄県内（宮古島）で実施を検討している訓練内容

③統合電磁波作戦訓練

統合電磁波作戦訓練は、四国沖で実施される共同統合対艦戦闘等に連携して行われます。
本訓練に参加するため、陸上自衛隊の電磁戦部隊が、宮古島駐屯地、保良訓練場に展開し、電波状況の確認等を実施する計画です。

なお、本訓練では実際に電波を使用する可能性はありますが、住民の皆様の生活、民航機の運航等に影響しない周波数を使用します。

【期 間】 令和8年10月22日（木）～10月29日（水） ※前後約1週間の準備・撤収期間を設定
【参加部隊】 自衛隊 陸上総隊（約10名、車両（NEWSを含む。）×3両）



展開する主要装備品

宮古島駐屯地配備済のため島外からの搬入はなし



陸上自衛隊 NEWS※

※ NEWS: Network Electric warfare System（ネットワーク電子戦システム）電波の収集等を実施

※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性がありますが。

沖縄県内（宮古島）で実施を検討している訓練内容

④統合通信訓練

統合通信訓練は、通信回線を構成する訓練です。
本訓練のため、陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊の通信部隊が石垣島、宮古島及び与那国島に展開し、通信回線を構成いたします。

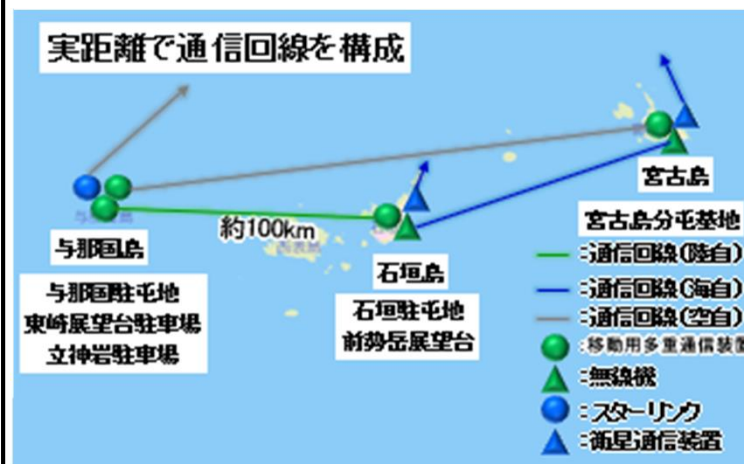
【期 間】 令和8年10月24日（土）～10月29日（木） ※前後約1週間程度の準備・撤収期間を設定
【宮古島】

- 参加部隊：海上自衛隊 サイバー防護群 約15名（車両：5両程度）
航空自衛隊 第5移動通信隊 約10名（車両：6両程度）
- 実施場所：宮古島分屯基地

訓練予定場所



訓練イメージ



訓練で使用する装備品については、⑦物資等輸送訓練等において輸送する計画です。

【無線通信装置】



移動用多重通信装置 無線機

【衛星通信装置】



衛星通信装置 スターリンク

※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性があります。

沖縄県内（宮古島）で実施を検討している訓練内容

⑤日米共同による宇宙状況の把握等に関する訓練

防府北基地から宮古島分屯基地に衛星妨害状況把握装置を展開させ、日米共同で宇宙状況の把握等に関する訓練を実施する計画です。

航空自衛隊は防府北基地及び宮古島分屯基地、米軍は牧港補給地区において活動予定です。

【期 間】令和8年10月19日（月）～10月29日（木） ※前後約1週間程度の準備・撤収期間を設定

【参加部隊】航空自衛隊：宇宙作戦団（約30名）

車両9両（アンテナ（車載型）用トラック×3（アンテナ×3）、電源車×2、燃料タンク車×1、自活車×1、人員輸送車×1、バン×1）（車両台数については現時点の計画数）

訓練予定場所



訓練イメージ

訓練で使用する装備品等については、民間船舶等において輸送する計画です。

空自：衛星妨害状況把握装置



- 展開する装備品の大きさ、人員規模等
アンテナ口径約5mのアンテナ
自衛官30名程度
- 訓練実施概要
我が国の衛星に対する電磁妨害状況を把握する機能に加え、我が国の衛星に対し電波を照射し、当該衛星に対する電磁妨害を模擬する状況を作出したうえで、その妨害状況を把握するという一連の訓練
- 訓練実施時の安全管理
 - ・ 装備品の展開に伴う移動時及び訓練実施中の安全管理の徹底
 - ・ 使用する電波は、電波法をはじめとする国内法令、電波が人体に与える影響にかかる基準を定めた電波防護指針を順守した設計・製造を行っており、運用段階においても、国内法令等を満たしているかの確認・検査を実施

※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性があります。

沖縄県（先島諸島）で実施を検討している訓練内容

⑥統合後方運用（統合輸送訓練）

P F I 船舶等で北海道から九州、沖縄まで部隊・装備品を輸送する訓練及び平良港内で荷役の積み下ろしを実施します。

【期 間】 令和8年10月3日（土）～11月10日（火）はくおうⅡ

【参加部隊】 海上自衛隊：下総サイバー防護隊

航空自衛隊：航空システム通信隊

【使用装備品】 輸送品：部隊車両、部隊人員
その他：P F I 船舶（はくおうⅡ）

【実施地域】 宮古島平良港

訓練予定場所



訓練イメージ

（車両台数については現時点の計画数）

【PFI船舶：はくおうⅡ】

○ 海上自衛隊・航空自衛隊約30名、車両約15両が乗船し、同日出港予定。



11式短距離地对空誘導弾



88式地对艦誘導弾

※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性があります。

沖縄県（先島諸島）で実施を検討している訓練内容

⑦統合後方運用（物資等輸送訓練）

PFI船舶等で鹿児島県から沖縄県まで部隊・装備品を輸送する訓練及び平良港内で荷役の積み下ろしを実施します。

【期 間】 令和8年10月14日（水）～10月18日（日）訓練準備（補給、輸送物資、輸送部隊搭載等）

令和8年10月19日（月）～10月29日（木）輸送訓練（鹿児島～奄美及び沖縄各地）

【参加部隊】 陸上自衛隊：第8師団、第3地对艦ミサイル連隊

海上自衛隊：下総サイバー防護隊

航空自衛隊：中部航空施設隊、航空システム通信隊

【使用装備品】 輸送品：部隊車両、部隊人員

その他：海上自衛隊船舶：護衛艦ふゆづき

【実施地域】 平良港

訓練予定場所



訓練イメージ

（人員数及び車両台数については現時点の計画数）

【PFI船舶：ナツチャンNEO】

- 海上自衛隊・航空自衛隊約30名、車両約15両が下船。
- 陸上自衛隊約110名、車両約30両を乗船させ同日中に出港予定。

【海上自衛隊：護衛艦ふゆづき】

- 輸送部隊の先導及び護衛に従事後、平良港沖にて投錨を実施。



※訓練内容詳細については、調整中であり変更の可能性があります。